

【IPC NVR】

取扱説明書

JNVR4204-4KS2

JNVR4208-4KS2

JNVR4216-4KS2

【4K ウルトラハイビジョン NVR】

第2版



作 成 者	日本エレコ株式会社
作 成 日	2021年 4月
最終更新日	2022年 10月

目次

取扱い説明書について	3
同梱内容	3
マウス操作説明	4
ソフトウェアキーボード操作	4
前面・背面パネル	5
1. ログイン	6
1-1. システムログイン	7
1-2. ログインパスワード、パターンの変更	8
2. ライブ映像確認	10
2-1. 表示画面説明	10
2-2. デジタルズーム	10
2-3. PTZ 操作	11
2-4. 表示画面切り替え	11
3. 録画映像検索 / 再生	12
3-1. 録画映像検索	12
3-2. 再生画面表示	14
3-3. 再生画面表示	15
4. 録画データバックアップ	16
4-1. USB デバイスの挿入	16
4-2. バックアップ画面からのバックアップ方法	16
4-3. 検索再生画面からのバックアップ	19
■ DAV 保存データの再生方法	23
■ SmartPlayer のアイコン簡易説明	25
5. スマホ・タブレットの設定	26
5-1. アプリのダウンロード	26
5-2. アプリにデバイス登録	26
5-3. シリアルナンバーでの登録方法	28
5-4. デバイスの詳細の登録	29
5-5. IP/ドメイン名での登録方法	30
5-6. ローカルサーチでの登録方法	31
5-7. ライブ映像の表示	32
5-8. 録画再生	33
5-9. 日時を設定して録画再生する	35
6. PC(パソコン)の設定	36
6-1. 専用ソフトをインストール	36
6-2. デバイスの登録	38
6-3. ライブ映像の表示	39
6-4. ライブ映像操作	40
6-5. 録画再生	42
6-6. 録画のバックアップ	44
7. ログアウト	45
8. 補足	46
8-1. 日付時刻設定方法	46
8-2. メインメニュー簡易用語説明	48
8-3. 右クリックメニュー簡易用語説明	49
8-4. プレビュー制御インターフェイス簡易用語説明	50
保証書	52

この度は IPC NVR をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みになって、正しくお使いください。

【注意事項】

- ・本製品に強い衝撃を与えないでください。
- ・本製品を分解しないでください。
- ・本製品を濡らさないでください。また、湿気の多い場所で使用しないでください。
- ・本製品を直射日光の当たる場所へ設置しないでください。
- ・本製品をホコリの多い場所に設置しないでください。
- ・本製品を密閉された場所に設置しないでください。
- ・本製品を燃えやすいものの近くに設置しないでください。
- ・本製品を縦置きしないでください。
- ・本製品の上にもものを乗せないでください。
- ・本製品を使用しないときは電源を抜いて保管してください。
- ・本製品に付属している電源アダプター以外は使用しないでください。
- ・本製品で録画中、故意に電源を落とさないでください。
- ・本製品はセキュリティ機器です。テレビ番組の録画などは推奨しておりません。
- ・本製品を使用して、事件、事故、その他いかなる問題が生じても、弊社では一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用、故障により発生したいかなる損害に対し、弊社は一切の責任を負いません。
- ・故障などいかなる場合におきましても、データの保証は行っておりません。
- ・本製品のネットワークサービスは予告なく終了する場合がございます。
- ・保証範囲は本体のみとなります。

取扱い説明書について

- ・この取扱い説明書はレコーダーを簡単に使用して頂けるように基本操作である「ライブ映像視聴」「録画映像再生」「録画映像の保存」の三項目について説明します。
- ・こちらの説明書では4チャンネルレコーダーの画面を基に説明しています。
- ・ご使用の機器によっては本書とは操作方法が異なる場合があります。

同梱内容

		
NVR 本体	アダプター	マウス
		
LAN ケーブル	保証書付き説明書	

マウス操作説明



左クリック・・・・・・決定

メニュー項目選択時の決定、
文字入力の際に使用します。
以降の説明ではクリックと表記します。

右クリック・・・・・・戻る / キャンセル

1つ前の画面に戻るとき、
ショートメニュー表示の際に使用します。



マウスを上下左右に移動させることで、
画面上でカーソルが移動します。
左クリックを2回続けて行うと(ダブルクリック)、
全画面表示、分割表示の切替ができます。

ソフトウェアキーボード操作

パスワードの入力などで文字入力する際に使用します。

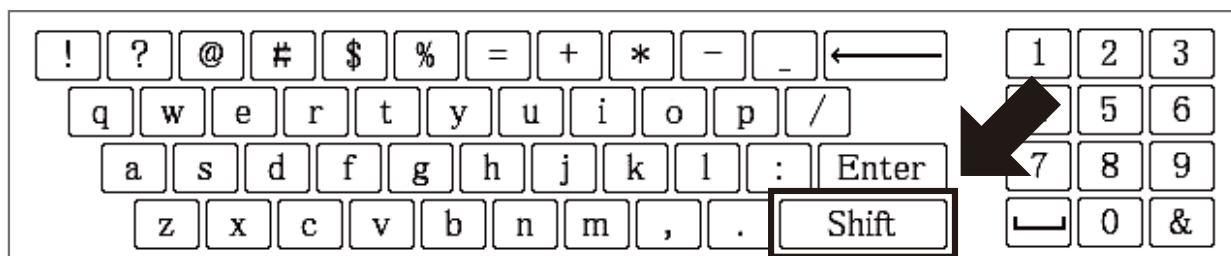
パスワード



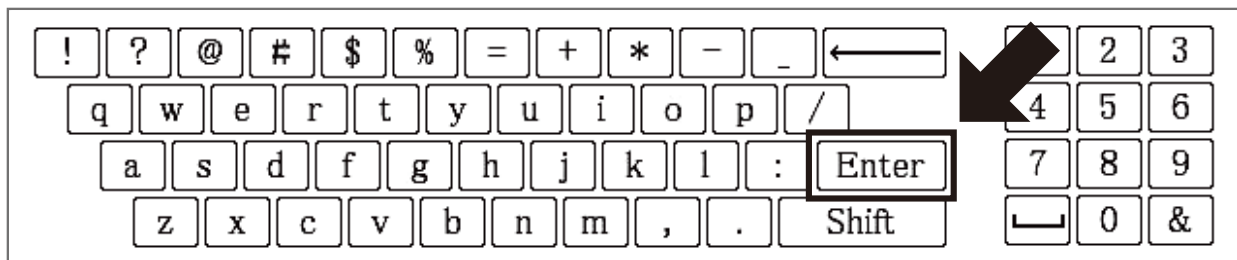
文字入力欄の上にカーソルを合わせて左クリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。

初期パスワード：admin1234

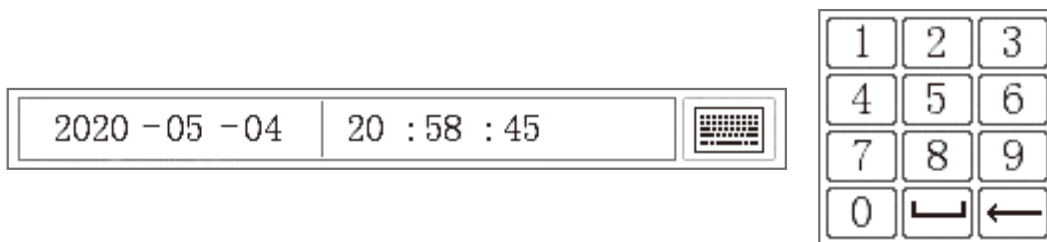
□はスペース(空白)、←は一文字消去です。『Shift』をクリックすると大文字入力に変わります。



マウスカーソルを文字の上に合わせて左クリックすると文字が入力されます。最後に『Enter』をクリックすると入力が確定します。

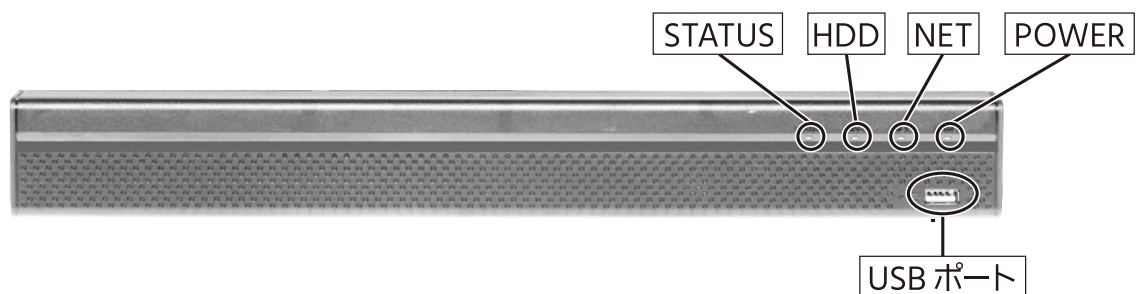


日時などの数字入力をする場合は数字にマウスカーソルを合わせるとテンキーだけのソフトウェアキーボードが表示されます。

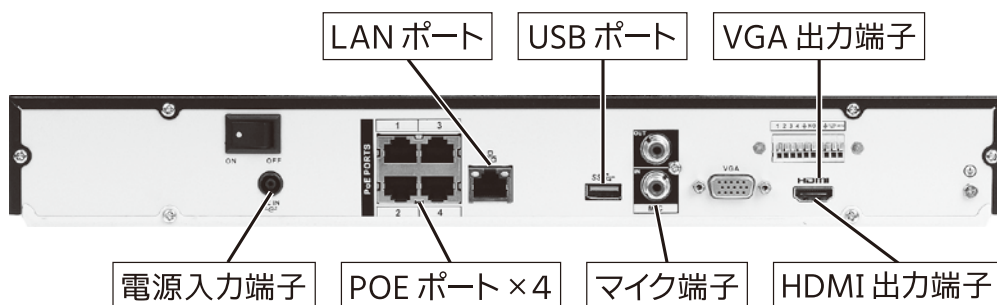


テンキーソフトウェアは ENTER キーがないので数字入力後、入力欄にカーソルを合わせ左クリックで入力を確定させます。

前面・背面パネル

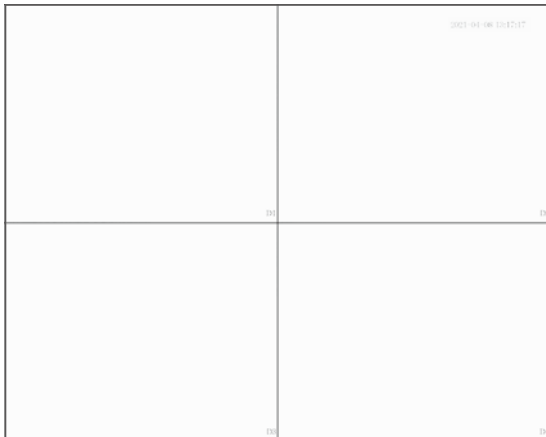


動作ランプ			
STATUS	正常に起動時に点灯	NET	LAN ポートに異常時に点灯
HDD	HDD に異常時に点灯	POWER	電源 ON 時に点灯



1. ログイン

ログアウト状態からレコーダーを操作する為にはログインする必要があります。



システム設定によってはログアウトの状態でも下記画像のようにライブ映像が見えている場合もあります。

この場合は画面切替等の一部操作はログインせずに操作することができます。

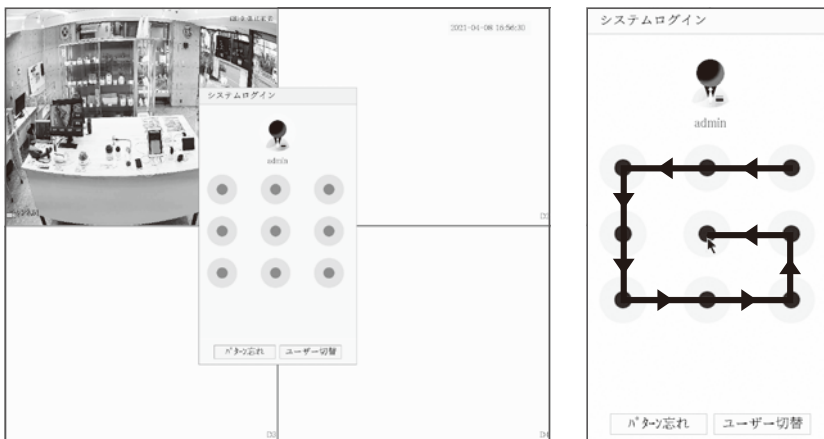


1-1. システムログイン

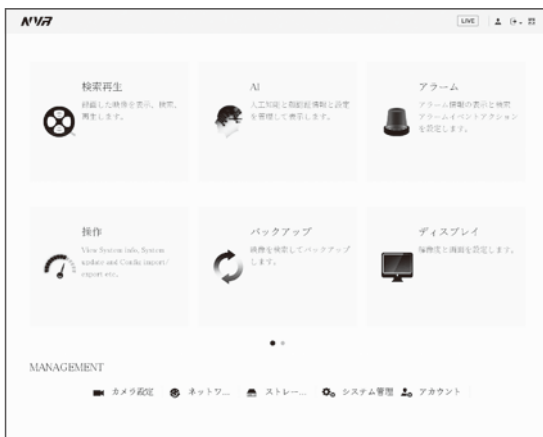
システムログインするにはライブビュー画面で右クリックして『メインメニュー』をクリックします。



『システムログイン』のポップアップメニューが表示されます。右上よりアルファベットの【G】を書くようになぞります。



ログインするとメインメニュー画面が表示されます。



※メインメニュー画面を消去する場合はマウスを右クリックします。

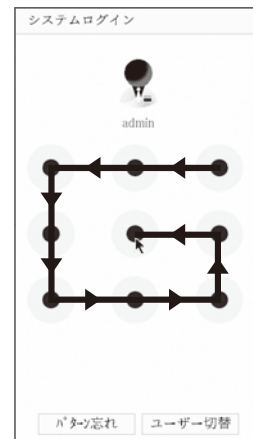
1-2. ログインパスワード、パターンの変更

【初期パスワード】

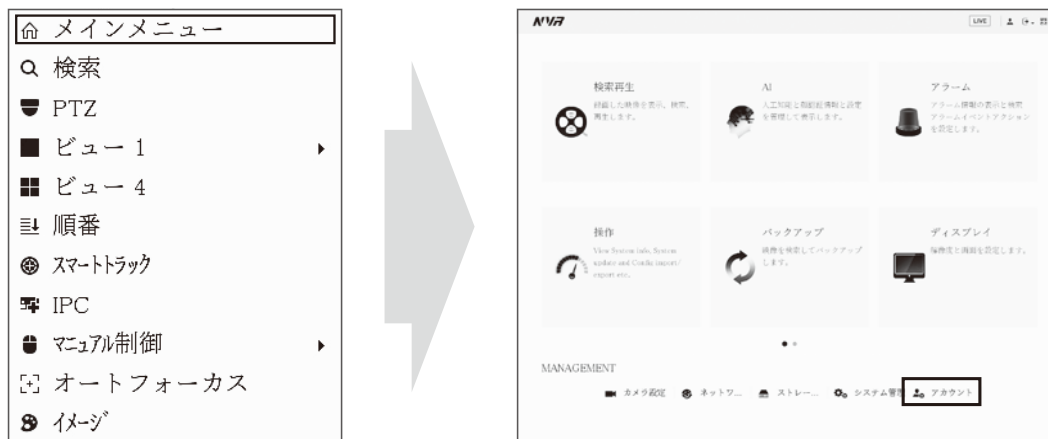
- admin1234

【初期パターン】

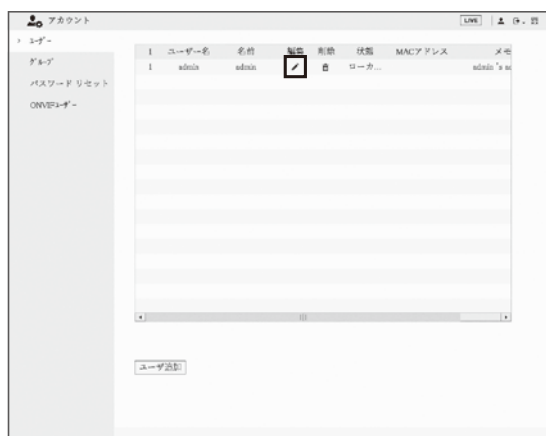
- 右上よりアルファベットの【G】を書くようになぞります。



右クリックして、メインメニューをクリックします。メインメニューで、右下の『アカウント』をクリックします。



パスワードを変更するユーザーの修正にあるペンの部分をクリックします。



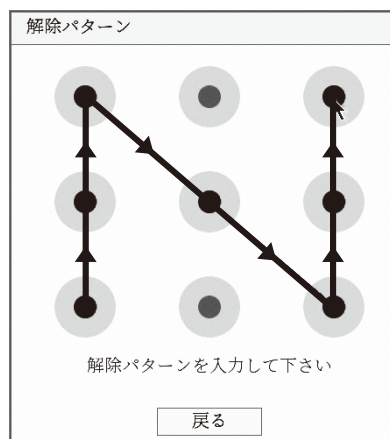
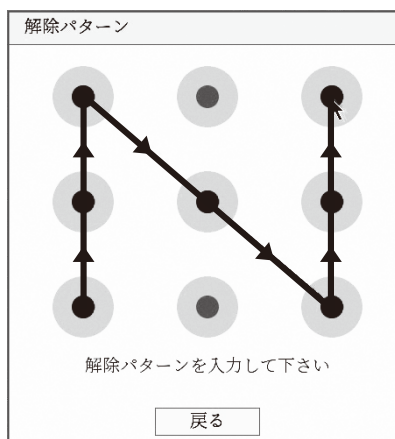
修正画面よりパスワードの変更ができます。

- ①変更する場合は右にします。
- ②現在のパスワードを入力。
【初期パスワード admin1234】
- ③新しいパスワードを入力。
- ④もう一度新しいパスワードを入力。
- ⑤入力後、OK をクリックで完了です。

パターンの変更方法

- ①解除パターンの右にあるアイコンをクリックします。

- ②希望パターンを入力します。(2 回繰り返す)



- ③OK をクリックして完了です。

2. ライブ映像確認

2-1. 表示画面説明

ログインすると接続されているカメラのライブ映像が表示されます。

- ①画面右上にレコーダの時刻が表示されます。
- ②左下にアイコンが表示されます。
- ③各カメラ画面の右下にカメラ番号が表示されます。

	映像データを録画の際、表示されます
	動きを検知した際、表示されます



2-2. デジタルズーム

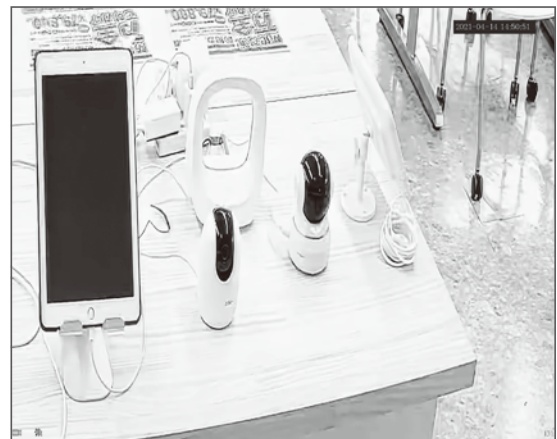
各チャンネルの上部にカーソルを移動するとプレビュー表示画面が表示されます。



※機種によって表示されるアイコンは異なります。

- ➕ ボタンをクリックすると✔に変わりズーム操作可能になります。

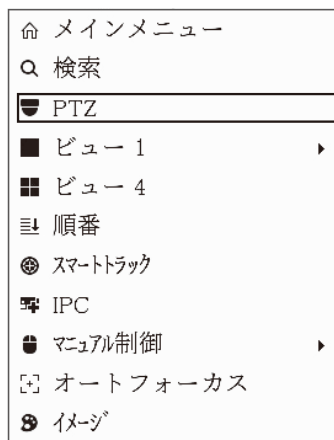
ズームしたい場所でマウスをドラッグすると緑線の四角の枠が表示されます。
ドラッグしながら枠の大きさを調整します。
ズームしたい範囲を確定させ、ドラッグを離すと緑枠内のエリアがズーム表示されます。



ズーム状態で右クリックすると通常画面に戻ります。
※マウスホイール操作でズームができる機種もあります。

2-3.PTZ 操作

画面上で右クリックして「右クリックメニュー」を呼び出し、「PTZ」をクリックします。
※PTZ、モータライズ、電動バリフォーカルのカメラのみ使用可となります。



下記の PTZ 操作ボックスが表示されます。

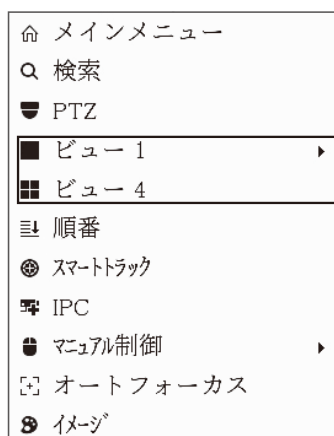


- ①PTZ カメラを移動させます。
- ②カメラの移動の速度を調整します。
- ③ズームをおこないます。
- ④フォーカスの調整をおこないます。
- ⑤アイリスを変更します。

右クリックするとボックスが閉じて操作終了となります。

2-4. 表示画面切り替え

- [1] 1画面表示と分割画面モード 1画面表示するには右クリックで「右クリックメニュー」を呼び出し「ビュー 1」から表示したいカメラを選択してクリックします。
- [2] 画面分割モード分割表示するには「右クリックメニュー」から「ビュー 4」を選択してクリックします。



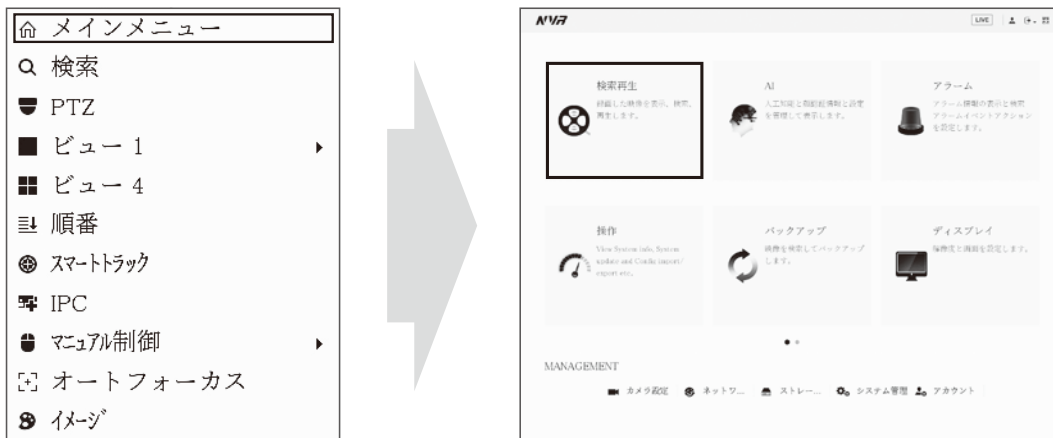
■ ビュー 1	1画面表示します。1ch～4ch から選択します。
■ ビュー 4	4分割表示します。

※8chレコーダーは9分割、
16chレコーダーは16分割まで表示できます。

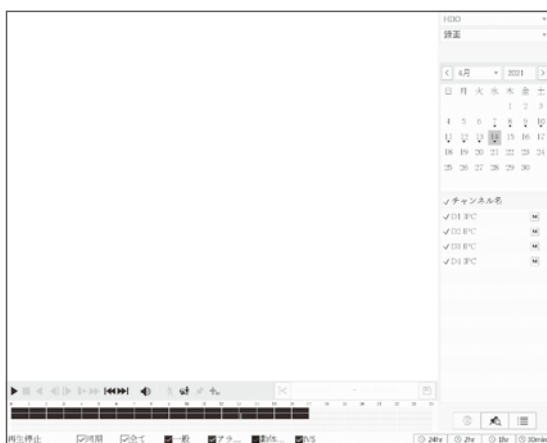
3. 録画映像検索 / 再生

3-1. 録画映像検索

「メインメニュー」をクリックします。メインメニューの中の『検索再生』をクリックします。

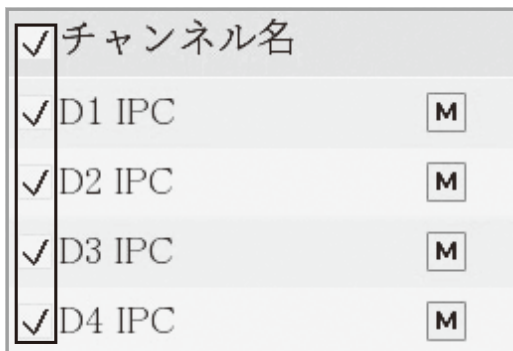


右クリックメニューの『検索』をクリックすると下の検索画面が表示されます。



画面右に表示されている『チャンネル名』から表示したいカメラを選びチェックボックスにチェックを入れます。

再生する分割画面数は選択したチャンネル数に合わせて自動的に変更されます。



再生分割表示数	チャンネル選択数
1 画面表示	1ch のみ選択
4 画面表示	2~4ch のみ選択

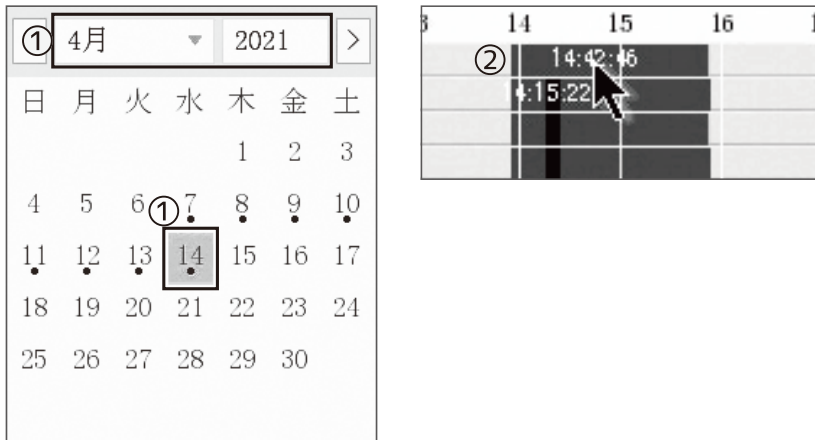
※再生は最大 4 チャンネルまでの指定になります。
※4ch レコーダーの場合は 2ch 分しか再生できません。

表示する日時を選択します。

例えば 2021 年 4 月 14 日 14:42 のデータを再生するには、

①カレンダー上で表示する年月日を選択します。

②画面下側にあるタイムバー上にカーソルを合わせて再生したい時間でクリックする。



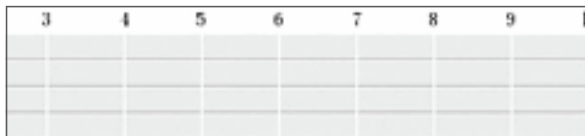
タイムバー時間指定を行うにはタイムバーユニットを使用し時間軸をズームします。
24 時間 / 2 時間 / 1 時間 / 30 分から選択します。



注) タイムバーの切り替えは再生中のみ操作可能です。

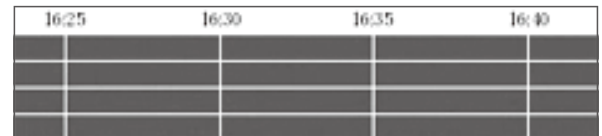
[1] 24hr 選択時

タイムバーの時刻表示は 1 時間単位



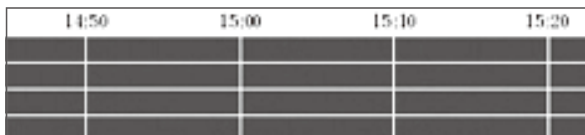
[3] 1hr 選択時

タイムバーの時刻表示は 5 分単位



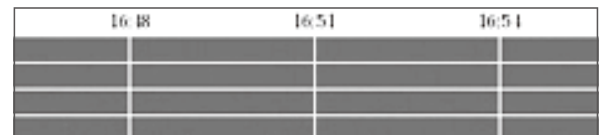
[2] 2hr 選択時

タイムバーの時刻表示は 10 分単位

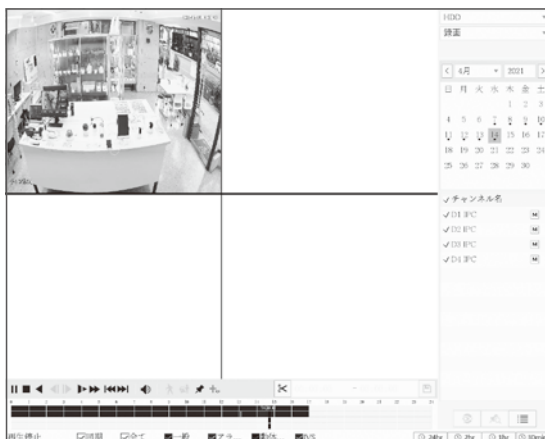


[4] 30min 選択時

タイムバーの時刻表示は 3 分単位



設定が完了すると再生が開始します。



3-2. 再生画面表示

[1] 全画面表示

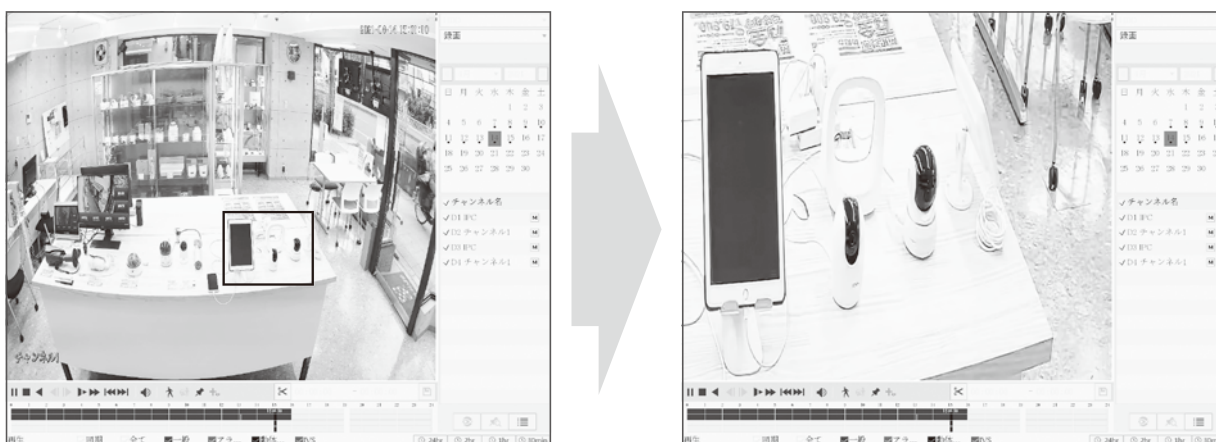
1画面表示にして画面右上のアイコン  『全画面』ボタンをクリックすると全画面表示できます。

[2] 1画面表示

1画面表示をしたい画像の上でマウスをダブルクリックすると1画面表示になります。

[3] デジタルズーム

1 録画再生画面を表示している状態でズームしたい場所でマウスをドラッグすると緑線の四角の枠が表示されます。ドラッグで枠の大きさを調整します。ドラッグでズームしたい範囲が確定させドラッグを離すと緑枠内のエリアがズーム表示されます。



※右クリックでズーム動作がキャンセルされます。

[4] 再生制御ボタン

■停止中



アイコン	名 称	説 明
	再 生	タイムバーの始めから再生を開始します。
	前 日	録画検索の日付を前日に変更します。
	翌 日	録画検索の日付を翌日に変更します。

■再生中



アイコン	名 称	説 明
	一時停止	検索再生を一時停止します。
■	停 止	検索再生を停止します。
◀	逆 再 生	逆再生をします。
▶	スロー再生	1/2 倍速→1/4 倍速→1/8 倍速→1/16 倍速の順にスロー再生をします。
▶▶	高速再生	等倍速、2 倍速、4 倍速、8 倍速、16 倍速の順に速度を変更します。
◀◀	前 日	録画検索の日付を前日に変更します。(検索再生は停止します)
▶▶	翌 日	録画検索の日付を翌日に変更します。(検索再生は停止します)

■一時停止中



アイコン	名 称	説 明
▶	再 生	再生を再開します。
■	停 止	検索再生を停止します。
◀	逆 再 生	逆再生をします。
▶	前フレーム	前のフレームのコマ送りをします。
▶▶	次フレーム	次のフレームのコマ送りをします。
◀◀	前 日	録画検索の日付を前日に変更します。(検索再生は停止します)
▶▶	翌 日	録画検索の日付を翌日に変更します。(検索再生は停止します)

3-3. 再生画面表示

録画再生しながらの日付変更はできません。再生日時を変更するには『停止』をクリックして再生が停止した黒い画面の状態で日付を変更します。もしくは『前日』/『翌日』をクリックして日付を変更します。その後に時間を選択して再生します。



4. 録画データバックアップ

4-1.USB デバイスの挿入

USB メモリをレコーダーに挿入すると USB の画面が表示されますので右クリックで画面を消去してください。

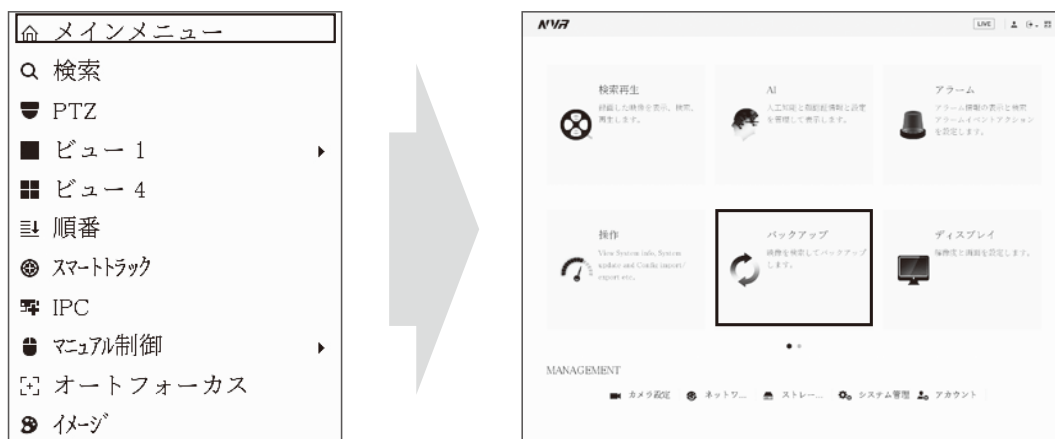
※USB デバイスの画面の『ファイルバックアップ』をクリックしてもバックアップ画面に移動しますがここではメインメニューからの手順でご案内します。

USBデバイス	
名前:	sdb1(USB USB)
容量:	28.82 GB/28.84 GB(空き/合計)
ファイルバックアップ ログバックアップ	
バックアップ設定 システムアップグレード	

4-2. バックアップ画面からのバックアップ方法

[1] バックアップ画面表示

画面上で右クリックで『右クリックメニュー』を呼び出します。メインメニューを選択してその中の『バックアップ』を選択します。



バックアップ画面が表示されます。

バックアップ	
デバイスID	sdb1(USB USB)
パス	28.82 GB/28.84 GB(空き/合計)
録画フォーマット	D1
サイズ	全
開始時間	2021-04-14 00:00:00
終了時間	2021-04-14 23:59:59
フォーマット	DAV
0 0.00 KiB(必要容量)	

[2] バックアップデバイスの確認

バックアップ用 USB デバイスの ID、空き容量などの表示を確認できます。

[3] バックアップの設定

設定画面で以下の 4 項目を設定できます。

	項 目	処 理
①	録画チャンネル	バックアップする録画チャンネルを設定します。
②	タイプ	ファイルのうちバックアップしたいイベントのファイルを選択します。 ※イベントの設定、ならびに録画スケジュールにてイベントの録画設定を行っていない場合は検索されません。
③	開始時間/終了時間	バックアップするファイルの開始時間と終了時間を設定します。
④	ファイル形式	再生ソフトに応じて、バックアップする際のファイル形式を指定します。 ●dahua 製 SmartPlayer – DAV を選択 ●Windows Media Player – MP4 を選択

設定が完了したら『検索』をクリックします。

検索が完了すると検索条件に一致するファイル①が表示されます。必要な容量②および残容量③はシステムにより自動計算されます。



(注) 検索結果では開始時間と終了時間に設定した間の1時間ごとの録画ファイルが表示されます。指定した開始時間から終了時間の一括ファイルは表示されませんのでご注意ください。

※指定した開始時間から終了時間のバックアップを行う場合は、次節の「検索再生画面からのバックアップ」で保存を行ってください。

デフォルトでは全てのファイルにチェックが入っていますのでバックアップする対象ファイルのみチェックを入れて、バックアップしないファイルはチェックを外してください。

26	チャンネル	...	開始時間	終了時間	サイズ (KB)	...
1	☒ D1	R	2021-04-14 00:00:00	2021-04-14 01:00:00	953216	🔍
2	☒ D1	R	2021-04-14 01:00:00	2021-04-14 02:00:00	952576	🔍
3	☒ D1	R	2021-04-14 02:00:00	2021-04-14 03:00:00	952768	🔍

ファイルの選択が完了したら『バックアップ』ボタンをクリックします。『ワンキーバックアップ』をクリックすると検索されたすべてのファイルをバックアップします。



プログレスバーが表示されバックアップを開始します。

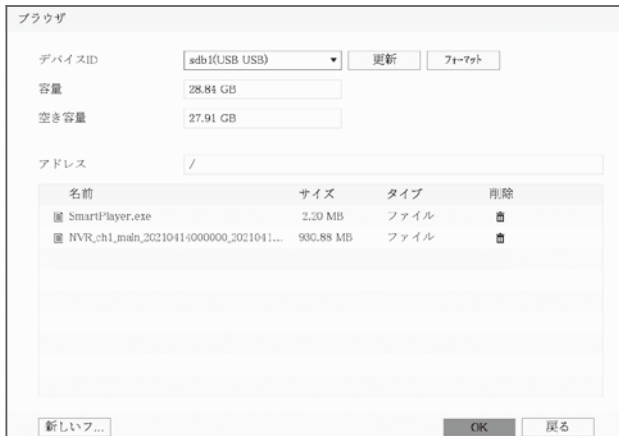
930.87 MB(必要容量)

残り時間 00:01:24

ワンキーバックアップ

停止

バックアップが完了すると USB デバイス内のファイルが表示されます。



4-3. 検索再生画面からのバックアップ

録画再生画面でバックアップするカメラのチャンネルを1画面表示にします。

- [1] 録画開始時間と終了時間の設定 再生中にバックアップを開始する時間になりましたら  のボタンをクリックします。



 のボタンをクリックすると録画開始時間が自動で入力されます。



再生中にバックアップを終了する画面になりましたら  のボタンをクリックすると終了時間が入力されます。



録画開始時間の設定した後、タイムバー上でカーソルを動かしてクリックすることで再生時間を早送りすることができます。

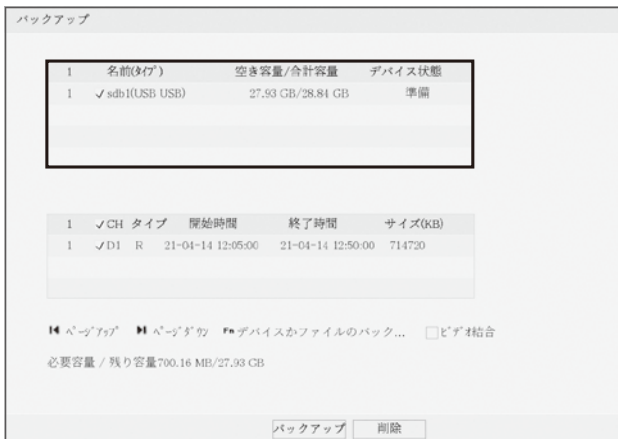


開始時間と終了時間の設定が終了したら、右にある保存ボタンが(無効)から(有効)になりますので保存ボタンをクリックします。



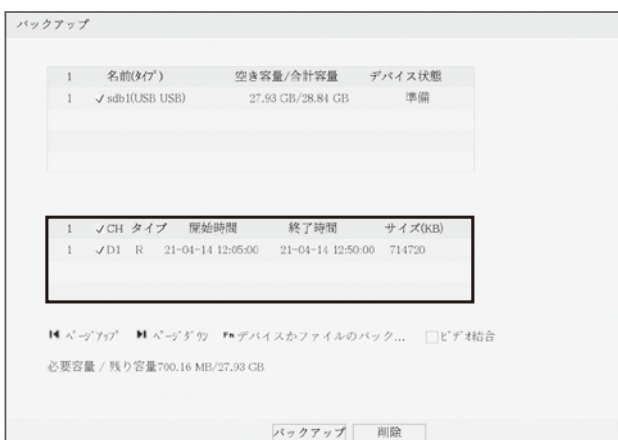
[2] バックアップデバイスの確認

バックアップ用 USB デバイスの ID と空き容量が表示されていることが確認できます。



[3] バックアップファイルの確認

指定したバックアップファイルが表示されていることを確認します。指定する録画開始時間と終了時間によっては複数のファイルが表示されることがあります。バックアップしない場合はチェックを外してください。



[4] 保存容量の確認

保存する録画ファイルのサイズよりも USB デバイスの容量のほうが大きいことを確認してください。

バックアップ

1	名前(タイプ)	空き容量/合計容量	デバイス状態
1	✓ sdb1(USB USB)	27.93 GB/28.84 GB	準備

1	✓ CH	タイプ	開始時間	終了時間	サイズ(KB)
1	✓ D1	R	21-04-14 12:05:00	21-04-14 12:50:00	714720

必要容量 / 残り容量 700.16 MB / 27.93 GB

バックアップ 削除

[5] バックアップの開始

確認が終了しましたら『バックアップ』ボタンをクリックしてください。

バックアップ

1	名前(タイプ)	空き容量/合計容量	デバイス状態
1	✓ sdb1(USB USB)	27.93 GB/28.84 GB	準備

1	✓ CH	タイプ	開始時間	終了時間	サイズ(KB)
1	✓ D1	R	21-04-14 12:05:00	21-04-14 12:50:00	714720

必要容量 / 残り容量 700.16 MB / 27.93 GB

バックアップ 削除

保存先の確認画面が表示されますので『開始』のボタンをクリックします。
※保存先を変更する場合はこの画面で変更してください。

ブラウザ

デバイスID: sdb1(USB USB) 更新

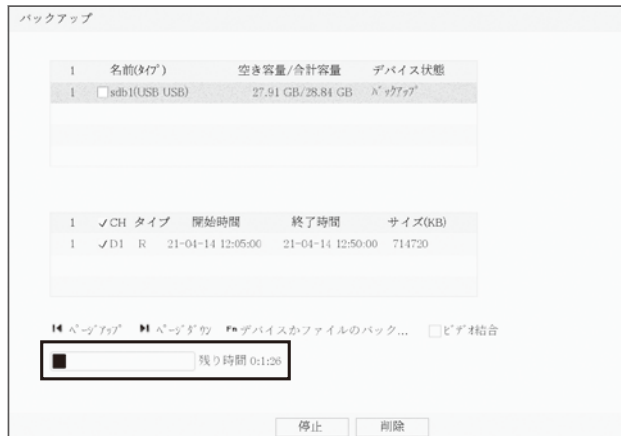
合計容量: 28.84 GB 空き容量: 27.93 GB

アドレス: /NVR/2021-4-18/

デバイスID	サイズ	録画種類	削除
■ ..		フォ...	

新しいフ... 開始 戻る

プログレスバーが表示されバックアップを開始します。

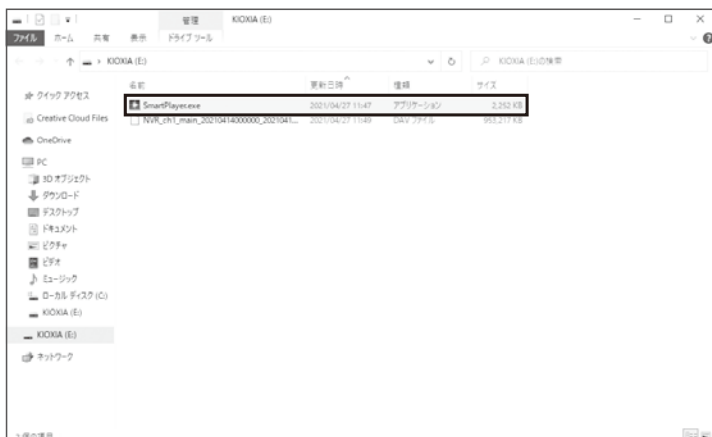


バックアップ作業が終了すると終了のメッセージが表示されるので『OK』をクリックして画面を消去してバックアップ画面に戻ります。

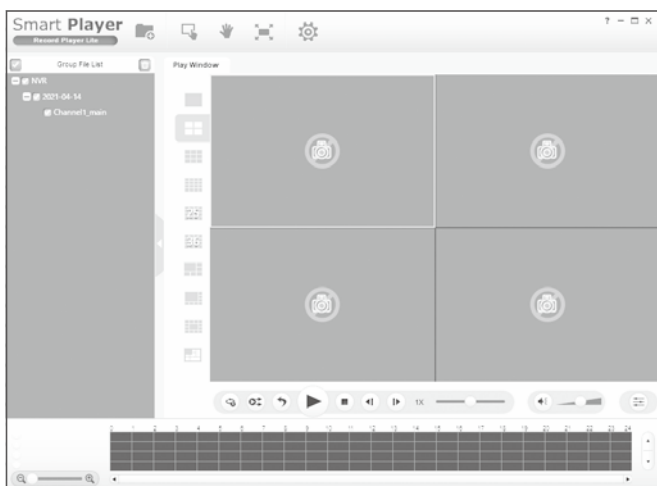


■ DAV 保存データの再生方法

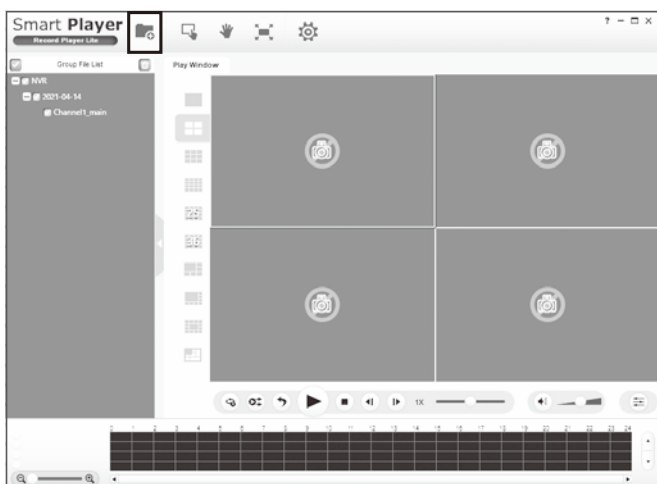
DAV データを保存した USB デバイスをパソコンに挿入して USB の画面を表示します。



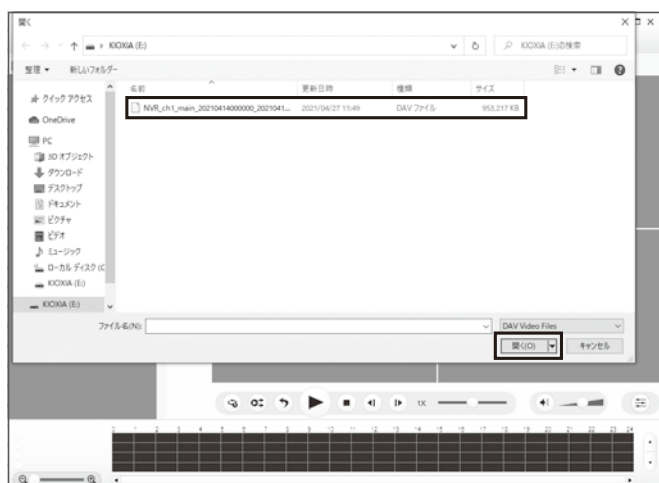
SmartPlayer.exe をダブルクリックしてソフトウェアを起動します。



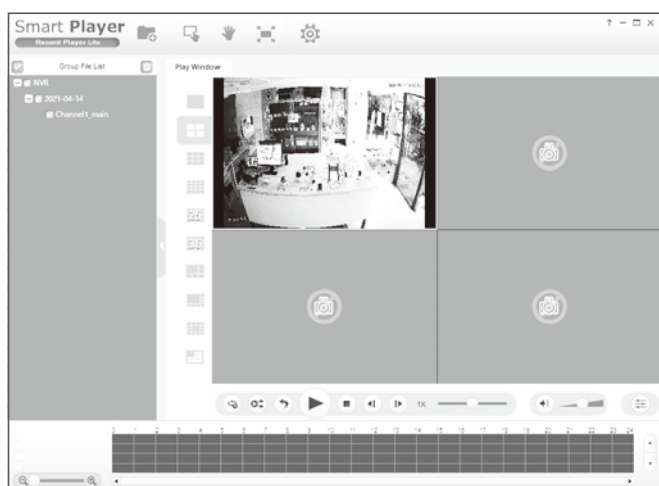
ソフトウェア上部のフォルダアイコンをクリックします。



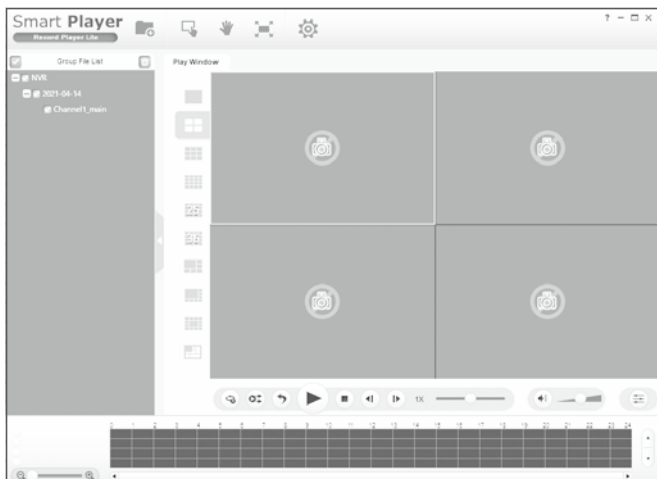
再生したいバックアップファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。



バックアップファイルが再生されて視聴ができます。



■ SmartPlayer のアイコン簡易説明



アイコン		説 明
A		バックアップしたファイルを選択します。
		現在のチャンネルの指定ゾーンをズームインします。
		ズームイン時にドラッグで自由に画面を動かします。
		全画面表示に切り替えます。右クリックでキャンセルできます。
		各項目の設定を行うことができます。
B		1画面表示します。
		4分割画面表示します。
		9分割画面表示します。
		16 分割画面表示します。
		25 分割画面表示します。
		36 分割画面表示します。
		大画面1つと小画面 5 つの 6 分割画面表示します。
		大画面1つと小画面 7 つの 8 分割画面表示します。
		大画面1つと小画面 12 つの 13 分割画面表示します。
		カスタム分割画面表示します。
C		繰り返し再生をします。
		同期再生をします。
		逆再生をします。
		再生・一時停止をします。
		再生を停止を行います。
		前日のバックアップファイルを再生します。
		翌日のバックアップファイルを再生します。

5. スマホ・タブレットの設定

5-1. アプリのダウンロード

スマートフォン、タブレットで遠隔監視が行えるように設定をおこないます。
(注)レコーダーはネットワークに接続されている状態でおこなってください。

専用アプリをインストールする

App Store、Play ストアより『DMSS』をインストールします。

■iPhone、iPad でご使用の場合



■Android でご使用の場合

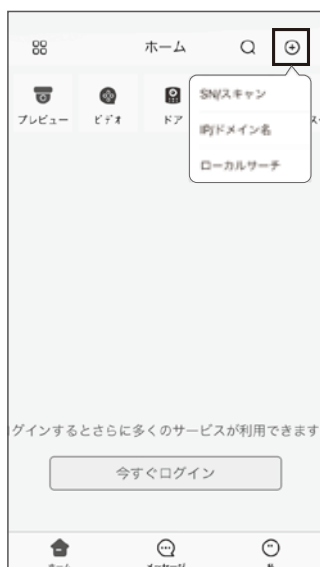


本設定手順は iPhone での手順となります。
Android での手順と比べ、画面など若干異なる箇所がある場合がございます。

5-2. アプリにデバイス登録

アプリを開きホーム画面を表示します。

①ホーム画面、右上の ⊕ をタップし、【SN スキャン】をタップします。



- ②レコーダーのメインメニューにある右上のアイコン  をクリックします。
画面中央に QR コードが表示されます。



- ④スマートフォンまたはタブレット画面のデバイスを追加から、レコーダー画面に表示されている右側の『デバイス SN』の QR コードを読み取ります。
読み取りができれば【次へ】をタップします。



補足：QR コードの読み取りがうまく出来ない場合は、シリアルナンバーでも登録ができます。

5-3. シリアルナンバーでの登録方法

スマートフォンまたはタブレット画面のデバイスを追加の、下にある『SNを入力します』をタップします。

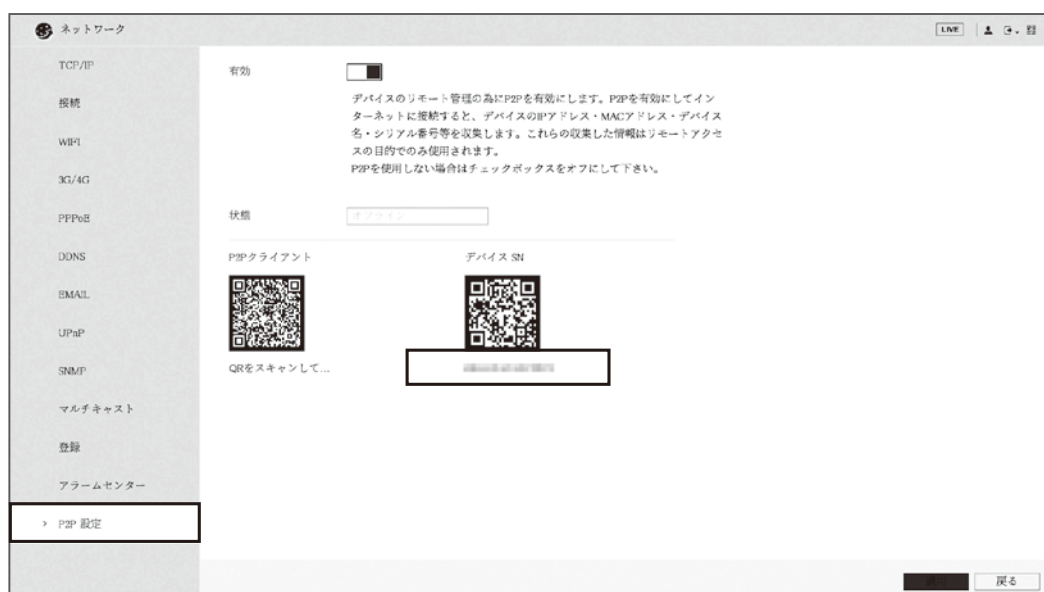
入力画面でレコーダーのシリアルナンバーを入力します。

入力できたら【次へ】をタップします。



■シリアルナンバーの確認方法

ネットワークの P2P 設定より確認ができます。



5-4. デバイスの詳細の登録

QR コードの読み取り、またはシリアルナンバーの入力後、登録するデバイスのアイコンを選択してデバイスの詳細を入力します。

デバイスの詳細を入力後、『Save』をタップし、情報を記憶させます。

- ・デバイス名：任意の登録名を入力します。
(例)事務所・店舗・ロビー・エントランスなど
- ・ユーザー名：admin
- ・パスワード：レコーダーのパスワード

パスワード初期設定

admin1234

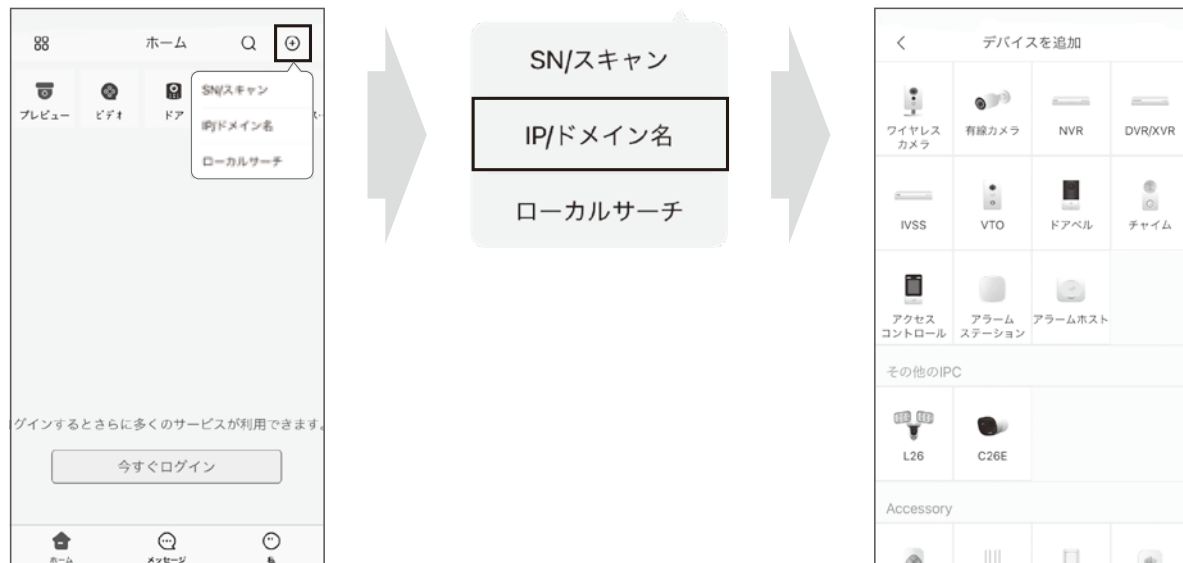
パスワードの変更方法は
P8～P9 を参照ください。



ライブビュー画面に映像が表示されます。

5-5. IP/ドメイン名での登録方法

SN スキャン以外に、IP/ドメイン名・ローカルサーチでも登録が可能です。
ホーム画面、右上の ⊕ をタップし、【IP/ドメイン名】をタップします。



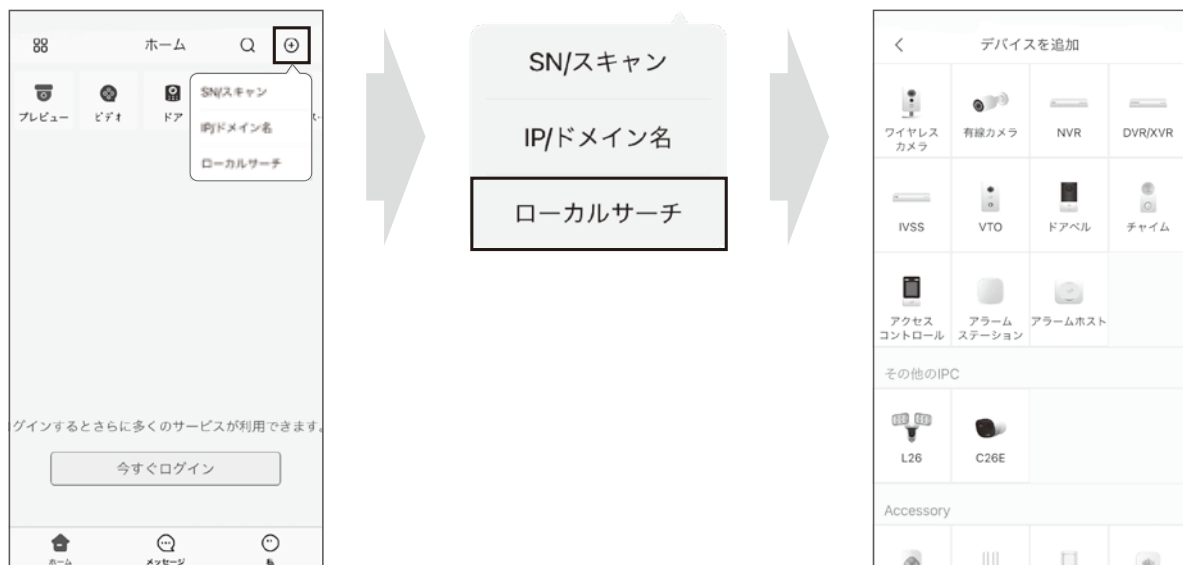
登録するデバイスのアイコンを選択してデバイスの詳細を入力します。
デバイスの詳細を入力後、『Save』をタップし、情報を記憶させます。

The screenshot shows the 'デバイス追加' (Add Device) form. The 'モードの追加' (Add Mode) section has 'IP/ドメイン名' selected. The 'ポート番号' (Port Number) is set to '37777'. The 'IPアドレス' (IP Address) field is empty. The 'デバイス名' (Device Name) field is empty. The 'ユーザー名' (Username) is set to 'admin'. The 'パスワード' (Password) field is empty. A numeric keypad is visible at the bottom of the screen.

- ・モードの追加：IP/ドメイン名、Dahua DDNS Quick DDNS から選択します。
- ・ポート 番 号：登録デバイスの TCP ポートを入力します。
- ・IP アドレス：登録デバイスの IP アドレスを入力します。
- ・デ バ イ ス 名：任意の登録名を入力します。
(例) 事務所・店舗・ロビー・エントランスなど
- ・ユ ー ザ ー 名：admin
- ・パ ス ワ ード：レコーダーのパスワード

5-6. ローカルサーチでの登録方法

SN スキャン以外に、IP/ドメイン名・ローカルサーチでも登録が可能です。
ホーム画面、右上の ⊕ をタップし、【ローカルサーチ】をタップします。



登録するデバイスのアイコンを選択してデバイスの詳細を入力します。
デバイスの詳細を入力後、『Save』をタップし、情報を記憶させます。



デバイスの検索が開始され、検索結果が表示されるので、登録するデバイスを選択しタップします。

選択後の手順は **IP/ドメイン名での登録方法** と同じとなります。
IP/ドメイン名での登録方法を参照に行ってください。

5-7. ライブ映像の表示

スマートフォン、タブレットでライブ映像を確認することができます。

(注)レコーダーはネットワークに接続されている状態でおこなってください。

- ①アプリを開き、ホーム画面の  プレビューをタップすると、ライブビュー画面に映像が表示されます。



- ②画面右上の  をタップして表示するデバイスを選択します。



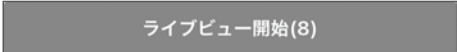
登録しているデバイスが表示されます。
表示したいデバイスにチェックを入れます。



デバイス名の横にある  をタップすると カメラリストが表示されます。



表示したいカメラだけを個別でチェックを入れる事も可能です。

- ③選択が完了したら  をタップします。

※ ライブビュー開始 () 内の数字は表示するカメラの数になります。

ライブビュー画面に映像が表示されます。



	ライブ映像の一時停止 / 再開
	SD 画質 / HD 画質の切り替え
	音声のミュート / オン ※マイク付きカメラ使用時
	分割数を変更 4/9/16 分割切替
	表示画面の切り替え(縦・横)

	録画再生
	スナップショット撮影
	双方向通話 ※別途マイクが必要
	スナップ録画開始 / 停止
	ライブ表示の停止 / 再開

	お気に入り登録
	PTZ 操作モード ※PTZ カメラ用時のみ有効
	フィッシュアイモード ※パノラマカメラ接続時のみ有効
	使用しません
	使用しません

画面切替

表示したい画面をダブルタップで1画面表示になります。
再度ダブルタップすると分割画面に戻ります。

4/9/16 分割切替

をタップすることにより、画面が9分割 / 16分割に切り替わります。

5-8. 録画再生



①アプリを開き、ホーム画面の ビデオをタップします。

②表示する画面の **+** をタップします。複数台のカメラを選択する場合は右上の  をタップします。

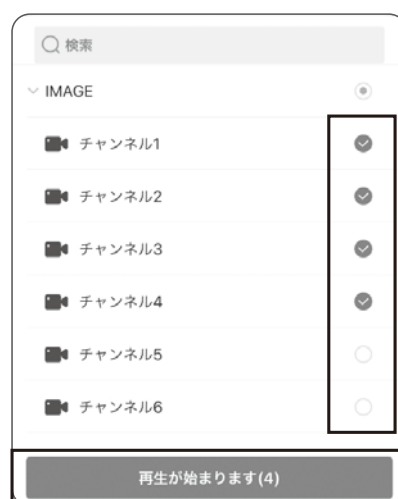


③デバイスリストより、再生したいカメラをタップします。



複数台を選択する場合

再生したいカメラにチェックを入れます。
※選択できるカメラの数は最大で4台までです。



チェックを入れた後、
タップします。

5-9. 日時を設定して録画再生する

録画再生画面の < 2021-06-01 オール > をタップします。



カレンダー

再生したい日付をタップします。
📷 が付いている日が録画再生可能です。【例：25📷】

レコードタイプ

オール	全ての形式の画生
通常	通常録画のみを再生
アラーム	アラームのみを再生
動体検知	動体検知録のみを再生
スマート録画	スマート録画 (IVS) のみを再生

設定が完了したら『確認』をタップします。画面に録画映像が表示されます。



▷	映像の一時停止 / 再開
≡X	倍速 (0.125 ~ 8X)
▷	コマ送り再生
🔊x🔊	音声の OFF/ON
📺	表示画面の切り替え (縦・横)
📷	スナップショット撮影
📹	録画撮影
✂️	録画映像の切り取り
👁️	フィッシュアイカメラモード

タイムバーの時間を左右にスワイプして変更できます。

中央ののバーが再生位置です。



6.PC (パソコン) の設定

6-1. 専用ソフトをインストール

PC(パソコン)で遠隔監視が行えるように設定をおこないます。

(注)レコーダーはネットワークに接続されている状態でおこなってください。

①専用ソフトをダウンロードする。

以下のサイトからCMSソフトウェア『Smart PSS』をダウンロードします。

<http://japaneleco.com>

日本エレコ株式会社

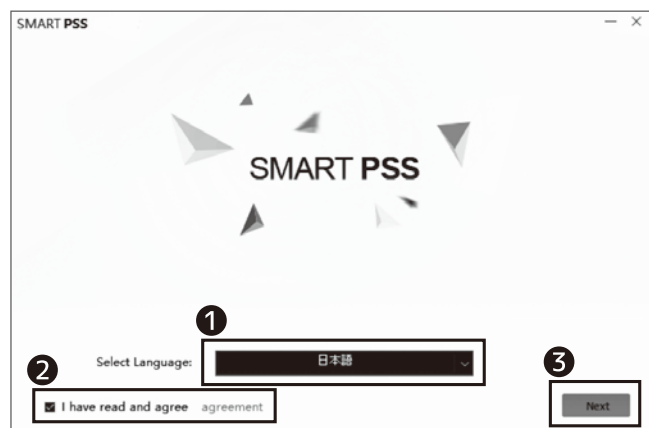


日本エレコ株式会社のホームページのTOP ページ左のカテゴリの「Download」から『SmartPSS Windows版』がダウンロード可能です。

Download
SmartPlayer Window版
SmartPSS Window版
windows
mac
CamView & CamPlay
CMSclient
CMS

②PC(パソコン)にインストールする。

ダウンロードしたソフトを開き、インストールします。



①言語選択で日本語を選択します。

②チェックボックスに ☒ 入れます。

③ **Next** をクリックします。



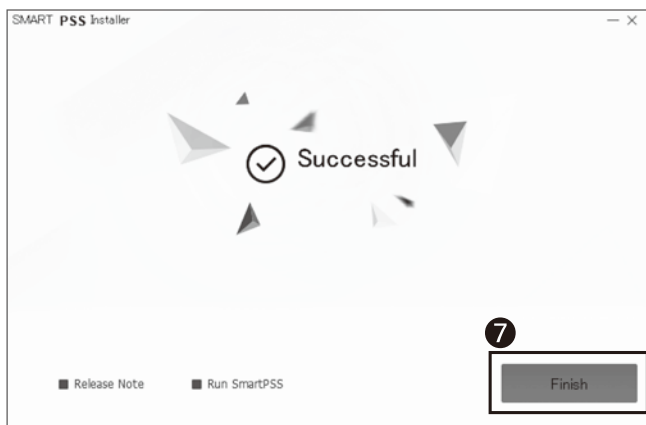
④ **Next** をクリックします。



⑤『Generate shortcuts』に  を入れます。

(ショートカットが作成されます)

⑥ **Install** をクリックします。
インストールが開始されます。



⑦インストールが完了したらを
Finish クリックします。

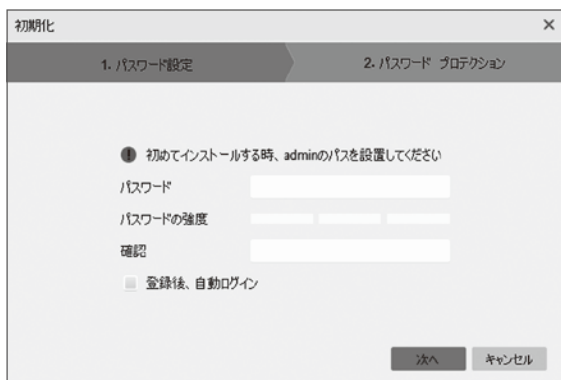
ソフトのインストールが完了するとデスクトップにアイコンが表示されます。



③アイコンをクリックし、ソフトを立ち上げます。
セキュリティー設定画面 (初回のみ) が表示されますので、パスワードの設定 / キーワードを登録します。

admin パスワード

次回よりログイン時に必要なパスワードを設定します。
※半角英数、数字の組み合わせを入力します。



問題 1~3/ 答え

パスワードを忘れた場合にキーワードを登録します。
※各問題を選択し、その答えを入力します。

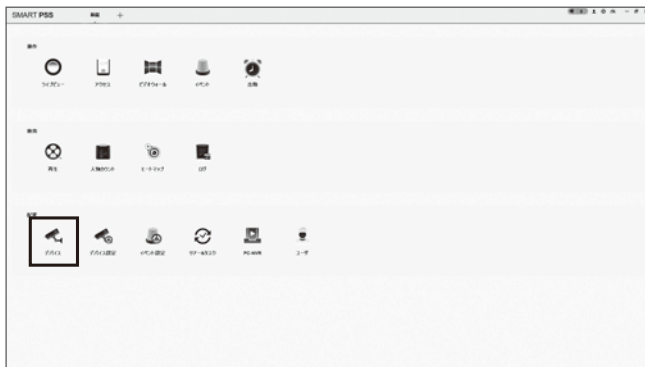


登録完了後、 **終了** をクリックします。

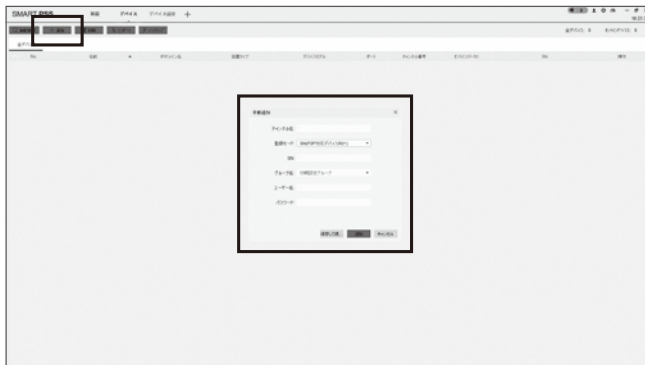
6-2. デバイスの登録



①初期画面の上にある  クリックします。



②ホーム画面、左下にある  デバイスをクリックします。



③デバイス画面、左上の  追加 をクリックします。

④登録するデバイス情報を入力します。

- ・チャンネル名：任意の登録名を入力します。
(例)事務所・店舗・ロビー・エントランスなど
- ・登録モード：SN(P2P 対応デバイス向け)

登録モードはSNを選択します

- ・SN：登録するレコーダーシリアルナンバーを入力
- ・ユーザー名：admin
- ・パスワード：レコーダーのパスワード
パスワードは初期設定で **admin1234** になります。
パスワードの変更方法は P8~9 を参照ください。

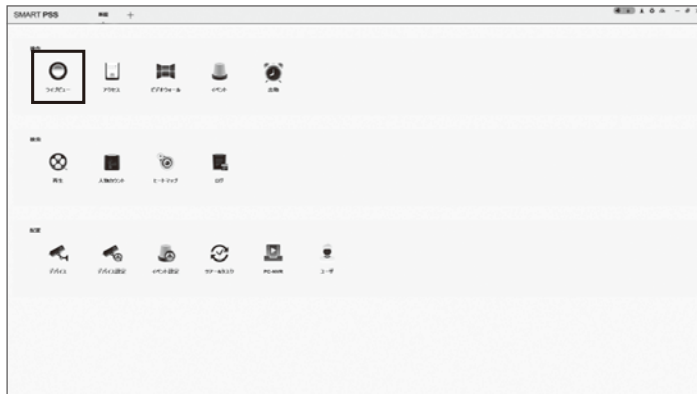


⑤デバイスリストに表示され、オンラインステータスが緑色になれば完了です。

6-3. ライブ映像の表示

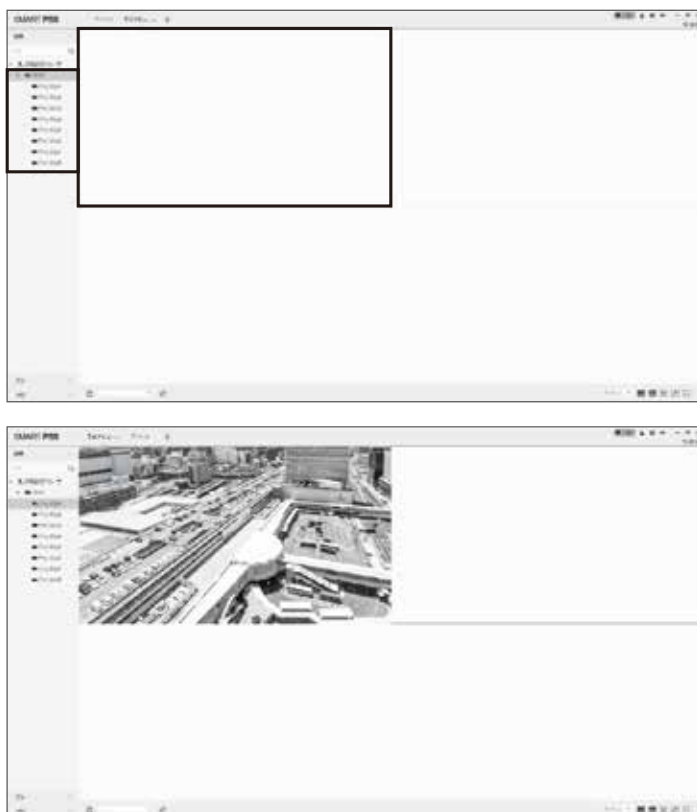
ライブ映像を確認するにはデバイスをオンライン状態にする必要があります。

①ホーム画面、左上の  ライブビューをクリックしライブビュー画面を開きます。



②映像を表示させたい位置をクリックし選択します。
クリックすると白い枠で選択されます。

③表示させたいデバイスを左のリストから選択します。
デバイスの横にある ▶ をクリックするとカメラリストが表示されます。
表示させたいカメラをダブルクリックします。



緑色のオンラインに切り替わりライブ映像が表示されます。

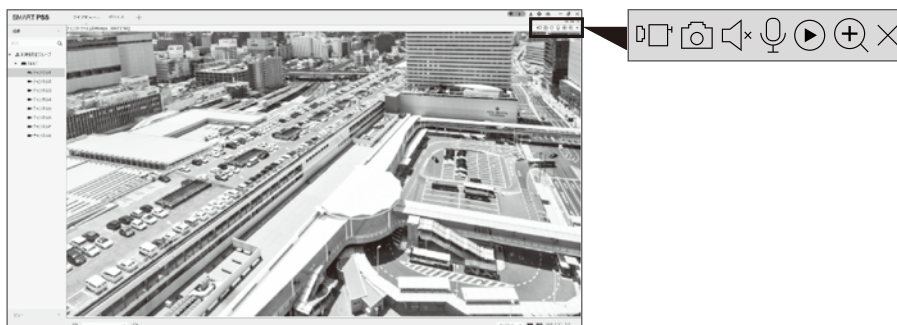
画面上でダブルクリックすると1画面表示に切り替わります。
もう一度ダブルクリックすると多画面表示に切り替わります。



ライブビュー画面、右下の      で画面切り替えを選択できます。

	4分割画面表示
	9分割画面表示
	16 分割画面表示
	分割画面をカスタマイズできます
	フルスクリーン表示 ※『Esc』キーで終了します

6-4. ライブ映像操作

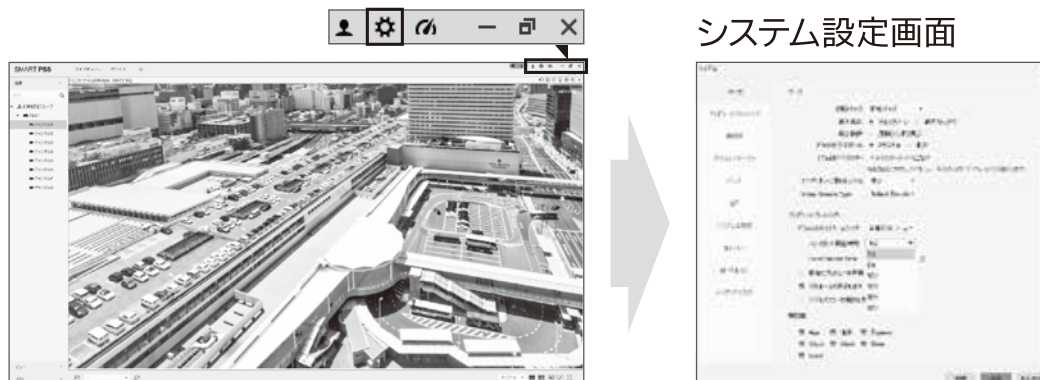


	ローカル録画を開始します
	表示映像を画像として保存します
	音の ON/OFF をおこないます
	マイクの ON/OFF をおこないます
	設定した時間前の再生をおこないます ※1
	デジタルズームをおこないます ※2
	ライブ映像の画面を閉じます

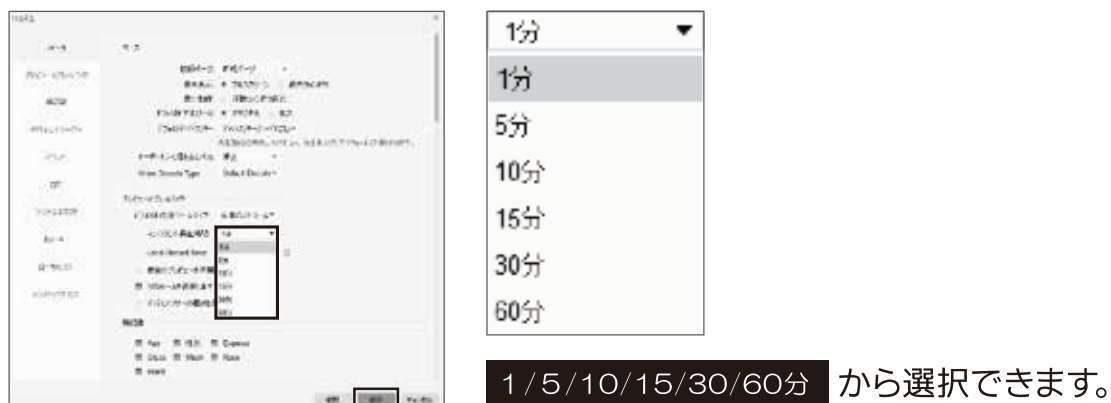
▶ インスタントリプレー ※1

システム設定画面で **何分前** の映像を再生するか設定がおこなえます。

①ライブビュー画面右上にある  をクリックし、システム設定画面を開きます。

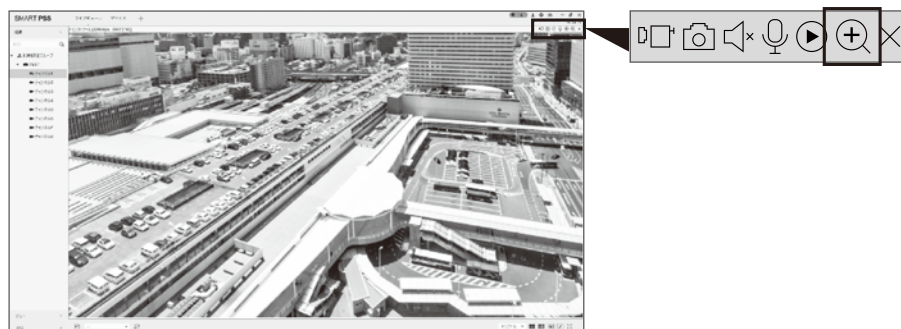


②システム設定画面のインスタント再生時間を選択します。
時間を選択した後、『保存』をクリックします。



⊕ デジタルズーム ※2

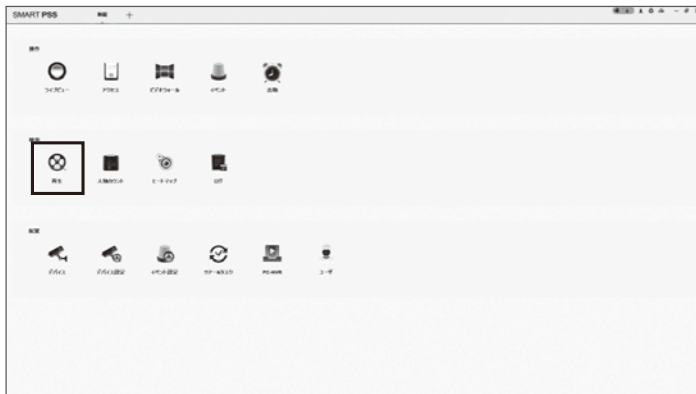
映像上にマウスカーソルを持っていき、マウスのホイールで拡大 / 縮小することができます。
ライブビュー画面右上の ⊕ をクリックすると ⊕ に変わりズームモードに切替わります。



もう一度 ⊕ ボタンをクリックするとズームモードを終了します。

6-5. 録画再生

①ホーム画面から  再生をクリックし、録画再生画面を開きます。

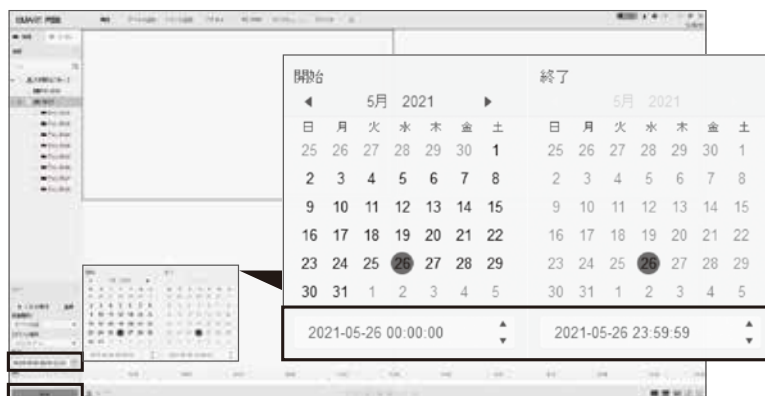


②録画再生画面の左のデバイスリストから再生するデバイスにチェックを入れます。



✓ 複数選択可能です。

③時刻の項目をクリックするとカレンダーが表示されます。

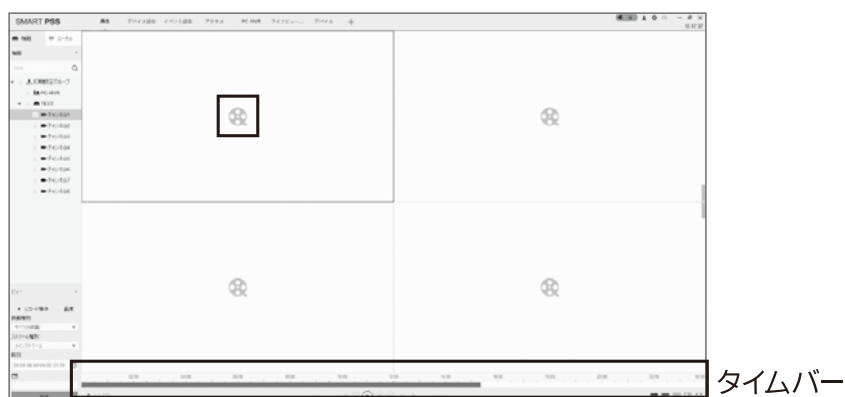


検索開始日、終了日を選択し時刻を入力します。

※検索範囲は最大 24 時間です。

④入力後、  をクリックし検索を開始します。

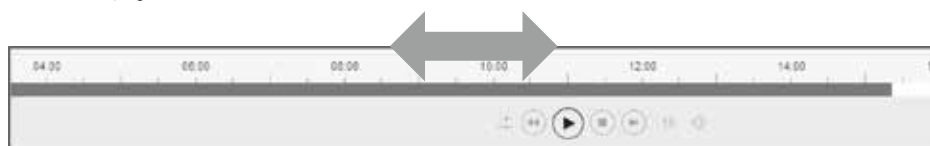
⑤検索が完了すると録画データがあるチャンネルの画面に  が表示され、タイムバーに緑色で録画時間が表示されます。



再生したいチャンネルを選択し、タイムバー上で再生したい時間位置をクリックすると再生が始まります。

初めから再生したい場合は  をクリックします。

タイムバー上でマウスのホイールを回転させると時間の間隔を24時間～1分まで変更できます。



	同期再生をおこないます
	逆再生 / 順再生を切り替えます
	再生 / 一時停止をおこないます
	再生を停止します
	一時停止状態からクリックするたびに次のフレームに移動します
1X	再生速度を 1/8 から8倍速まで調整できます
	音量調整(マイク使用時のみ)

再生を停止するときは  もしくは画面右上の  をクリックします。

6-6. 録画のバックアップ

①バックアップする線画を再生して、画面を選択します。



②バックアップを開始する時間で  をクリックします。
タイムバーに開始・終了時間が表示されます。



③開始、終了時間の赤いスライダーを動かし、バックアップ時間を調整します。

④バックアップをする時間帯を指定し、再度  をクリックします。

⑤録画データのエクスポートが表示されます。



①保存場所を選択します。

②ファイル形式を選択します。
(ASF、AV、MP4、元フォーマット DAV)

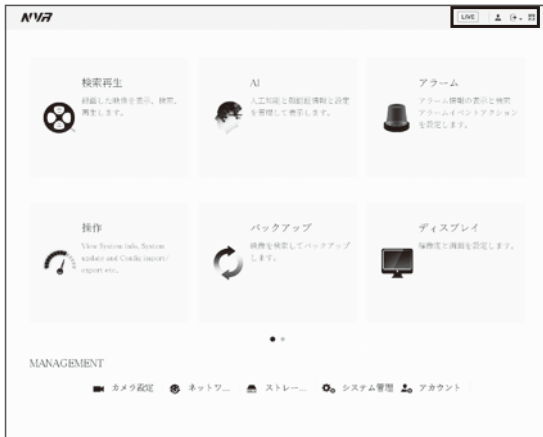
③チェックを入れると、専用の再生ソフトがバックアップと同時に保存されます。
※DAV 選択時のみ可能

⑥設定が完了したら、『OK』をクリックしてください。

(注)PC などで録画データを再生する場合は、MP4 で保存してください。
DAV で保存した場合、再生専用ソフトが必要となります。

5. ログアウト

セキュリティの観点からレコーダーを使用した後はログアウトすることを推奨します。メインメニューを呼び出して右上の  のアイコンをクリックします。



シャットダウンメニューが表示されます。
『ログアウト』をクリックするとログアウトします。



(注) 画面操作を一定時間しなければ自動的にログアウトします。操作が必要な場合は再度システムログインを行ってください。

シャットダウンメニューからはログアウト以外にも再起動とシャットダウンが可能です。

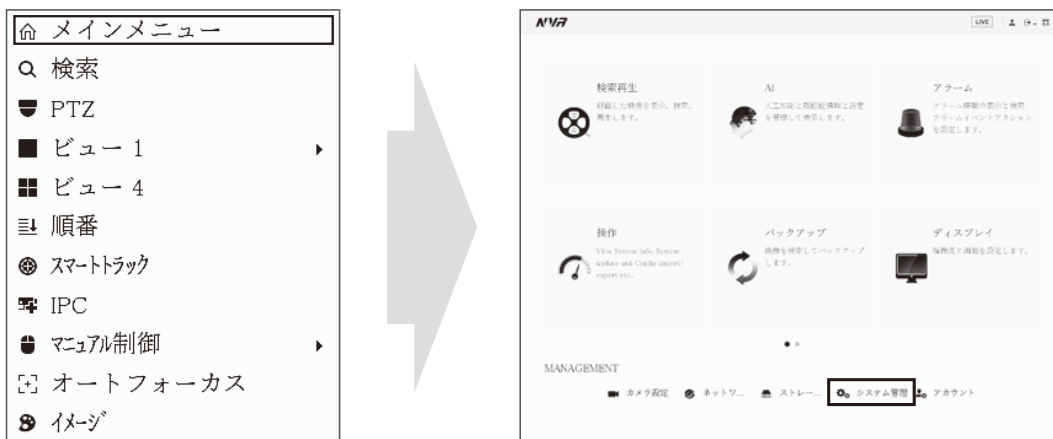


(注) 再起動とシャットダウンはクリックすると即時実行されます。

6. 補足

6-1. 日付時刻設定方法

画面上で右クリックを行いポップアップメニューの『メインメニュー』をクリックします。メインメニューの中のシステムをクリックします。



システム設定から基本設定をクリックして『日付時刻』タブをクリックします。



『日付時刻』タブメニューのシステム時刻の入力欄にカーソルを移動してクリックします。



[1] システム時間確認

システム時刻が表示されている入力欄にカーソルを移動してクリックします。ソフトウェアキーボードが表示されます。マウスのカーソルをソフトウェアキーボードの数字キーに動かして数字キーをクリックしてシステム時刻を設定します。



(注1) 年を設定する場合は年、分を設定する場合は分が表示されている部分をクリックしてください。

(注2) 時間は 00~23 分は 00~59 が入力可能です。これを超える数字を入力すると時間は 23、分は 59、秒は 59 が表示されます。24:00 を超える設定をした場合は分は 00 が表示されます。

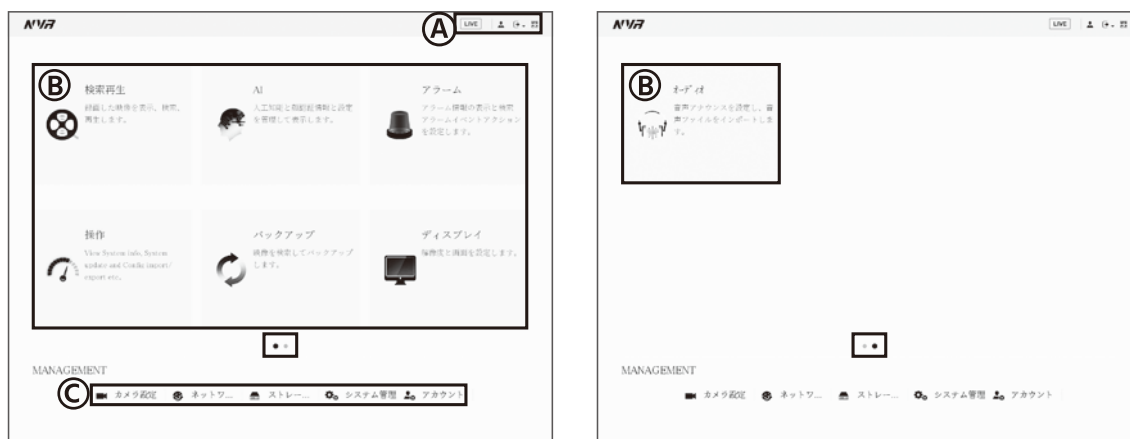
[2] タイムゾーン確認

[UTC+09:00]以外が設定されている場合、プルダウンメニューから[UTC+09:00]を選択して下さい。

適用をクリックして修正を確定させます。



6-2. メインメニュー簡易用語説明



※機種によって表示されている機能(アイコン)が異なります。

またメインメニューが複数画面にわたる場合、中央の下段にある  のグレー側の●をクリックすれば画面が切り替わります。

アイコン		説明
A	 ライブ	メインメニューを消去し、ライブ映像へ切り替えます。
	 アカウント	ログイン中のアカウント表示を行います。
	 シャットダウン	「ログアウト」、「再起動」、「シャットダウン」を行うことができます。
	 QR コード	クリックすると「携帯電話」と「デバイスSN」のQRコードが表示されます。
B	 画面切り替え	グレー側の●をクリックすることで、メインメニュー画面を切り替えができます。
	検索再生	HDDまたはUSBに保存している録画映像を再生します。
	AI	人工知能と顔認証情報と設定を管理して表示します。
	アラーム	アラームの入出力、動作検知やビデオロス、異常処理(HDDエラーなど)イベントなどの設定やIVS機能を含めたこれらのイベントログ情報を出力することができます。
	操作	システム情報、システム更新、構成のインポート/エクスポートなどを表示します。
	バックアップ	保存している録画映像やスナップショットのバックアップを行うことができます。
	ディスプレイ	表示出力、ビュー表示、ツアーやチャンネルなどの設定を行うことができます。
	オーディオ	音声ファイルの出力設定を行うことができます。
C	カメラ設定	画像調整、エンコード変更、オーバーレイ設定、チャンネルタイプ変更など行うことができます。
	ネットワーク設定	TCP/IP、メール設定、P2P設定などのネットワーク設定を行うことができます。
	ストレージ管理	スケジュール、フォーマットなどのストレージの設定を行うことができます。
	システム管理	時刻、メンテナンス、バックアップ、初期設定やアップデートなどの設定を行うことができます。
	アカウント	アカウントの登録、削除、変更などを行うことができます。

6-3. 右クリックメニュー簡易用語説明

命	メインメニュー	
Q	検索	
☒	PTZ	
■	ビュー 1	▶
■	ビュー 4	
≡	順番	
📍	スマートトラック	
🔧	IPC	
🖱	マニュアル制御	▶
🔍	オートフォーカス	
📷	イメージ	

項 目	説 明
メインメニュー	メインメニュー画面が表示されます。
検索	検索再生画面が表示されます。
PTZ	PTZ 操作ボックスが表示されます。。
ビュー 1 / ビュー 4	モニターに表示する分割画面の数を指定します。
順番	モニターに表示する順番を変更できます。
スマートトラック	サポートしていません。
IPC	IPC の設定画面が表示されます。
マニュアル制御	録画制御・アラーム出力の設定画面が表示されます。
オートフォーカス	サポートしていません。
イメージ	各カメラの IPC 設定画面が表示されます。

6-4. プレビュー制御インターフェイス簡易用語説明



アイコン	項 目	説 明
	リアルタイム再生	現在のチャンネルの直前の5~60分間の録画を再生します。
	ズーム	現在のチャンネルの指定ゾーンをズームインします。
	リアルタイムバックアップ	現在のチャンネルのビデオをUSBデバイスにバックアップします。
	手動スナップ	画面のスナップショットを実行します。 ファイルは、USBデバイスに保存されます。
	オーディオトーク	双方向の音声通話を行うことができます。
	ストリーム切替	高品質映像と低品質映像を切り替えることができます。